がんばろう！東北

平成２８年２月２４日
東北地方整備局

「東日本大震災5年シンポジウム」を開催します
～建設技術者が果たした役割、そしてこれから～

東北地方整備局では、下記団体と連携して、東日本大震災から現在まで建設業及びその関連団体がどのような活動を実施してきたのか、また、どのような教訓を得たのかを振り返り、今後の東北の未来に向けどのように活かしていくのかを考えることを目的としてシンポジウムを開催します。

【 開 催 概 要 】

■**日時**　**平成28年3月10日（木） 15:30～18:00**（15:00開場）

■**会場**　**江陽グランドホテル　5階　鳳凰の間**（仙台市青葉区本町2－3－1）
※同階ホワイエにてパネル展を同時開催

■主催　東北建設業協会連合会（東北公共工事品質確保・安全施工協議会、東北土木施工管理技士連合会、東北建設業青年会、各県建設産業団体連合会）
国土交通省東北地方整備局

■共催　（公社）土木学会東北支部、（公社）日本都市計画学会東北支部、（一社）日本建設業連合会東北支部、（一社）建設コンサルタンツ協会東北支部、（一社）東北測量設計協会、（一社）日本建設機械施工協会東北支部、（一社）建設電気技術協会、（一社）日本埋立浚渫協会東北支部、（一社）日本補償コンサルタント協会東北支部、（一社）東北経済連合会、（一社）東北地域づくり協会

※入場無料　事前登録制（申込書は2月26日（金）より東北地方整備局HPに掲載）

【 プログラム 】

1．基調講演　　涌井　史郎（わくい　しろう）氏　造園家／東京都市大学教授

2．パネルディスカッション

■コーディネーター　姥浦　道生（うばうら　みちお）氏
（公社）日本都市計画学会東北支部、東北大学大学院准教授

■パネリスト　上野　裕矢（うえの　ひろや）氏
東北建設業協会連合会、刈屋建設㈱
須川　泰浩（すがわ　やすひろ）氏
（一社）日本埋立浚渫協会東北支部、五洋建設㈱東北支店
髙橋　林（たかはし　はやし）氏
（一社）日本建設業連合会東北支部、清水建設㈱東北支店
向田　昇（むかいだ　のぼる）氏
（一社）建設コンサルタンツ協会東北支部、大日本コンサルタント㈱東北支社

■コメンテーター　涌井　史郎氏

※本シンポジウムの詳細は別添チラシをご覧ください。
※記者席を設けております。取材の留意事項は担当者にお尋ねください。

〈 発表記者会 ： 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会 〉

《 問い合わせ先 》
国土交通省東北地方整備局　TEL　022－225－2171（代表）
総括防災調整官　梅森（うめもり）　雄一（ゆういち）　（内線2119）
企画部　情報通信技術課　課長補佐　八木沼（やぎぬま）　淳一（じゅんいち）（内線3352）

東日本大震災５年シンポジウム

～建設技術者が果たした役割、そしてこれから～

土木学会　CPD認定プログラム　JSCE16-0126　2.5単位

開催日　3/10（木）　15:30~18:00

開場　江陽グランドホテル5階【鳳凰の間】

東日本大震災から５年・・・
現在まで、建設業及びその関連団体がどのような活動を実施してきたのか、どのような教訓を得たのか振り返り、今後の東北の未来に向けどのように活かしていくのかを考えます。

■主　催　：　東北建設業協会連合会、国土交通省東北地方整備局

■共　催　：（公社）土木学会東北支部、（公社）日本都市計画学会東北支部、（一社）日本建設業連合会東北支部、（一社）建設コンサルタンツ協会東北支部、（一社）東北測量設計協会、（一社）日本建設機械施工協会東北支部、（一社）建設電気技術協会、（一社）日本埋立浚渫協会東北支部、（一社）日本補償コンサルタント協会東北支部、（一社）東北経済連合会、（一社）東北地域づくり協会

■入　場　：　無料（要事前登録）

プログラム

時　間	内　容	
15:00	開　場	
15:30	開会挨拶　国土交通省東北地方整備局	川瀧　弘之
15:35	**基調講演**	
	造園家／東京都市大学教授	涌井　史郎 氏
休　憩		
16:35	**パネルディスカッション**	
	●コーディネーター （公社）日本都市計画学会東北支部・東北大学大学院准教授	姥浦　道生 氏
	●パネリスト 東北建設業協会連合会・刈屋建設(株)	上野　裕矢 氏
	（一社）日本埋立浚渫協会東北支部・五洋建設(株)東北支店	須川　泰浩 氏
	（一社）日本建設業連合会東北支部・清水建設(株)東北支店	髙橋　林　氏
	（一社）建設コンサルタンツ協会東北支部・大日本コンサルタント(株)東北支社	向田　昇　氏
	●コメンテーター 造園家／東京都市大学教授	涌井　史郎 氏
18:00	閉　会	

基調講演

造園家／東京都市大学教授
涌井　史郎 氏
（わくい　しろう）



1945年、鎌倉市生まれ。

多摩田園都市、ハウステンボスのランドスケープ計画・デザインに参与。
都市と自然の関わりにおけるランドスケープデザインを数多く手がけ、
日本造園学会賞、国土交通省大臣賞等を受賞。
「愛・地球博」では会場演出総合プロデューサー。

TBS「サンデーモーニング」等で、コメンテーターとしても活躍中。

主な著書「景観創造のデザインデベロップメント」「景観から見た日本のこころ」。高田松原津波復興祈念公園有識者委員。

パネルディスカッション

コーディネーター

（公社）日本都市計画学会東北支部・東北大学大学院准教授
姥浦　道生 氏
（うばうら　みちお）

名取市、塩竈市の復興計画策定委員、石巻市の復興まちづくり検討会議委員等、復興都市計画・まちづくりに携わる。
主な著書「東日本大震災　復興まちづくりの最前線」「人口減少時代における土地利用計画」「白熱講義　これからの日本に都市計画は必要ですか」（いずれも共著）

パネリスト

東北建設業協会連合会・刈屋建設(株)
上野　裕矢 氏
（うえの　ひろや）

震災当時、国道維持補修工事の監理技術者として、最も過酷な宮古市周辺で国道45号線の啓開作業、ガレキ撤去など最前線での活動に従事。麻生幾著「前へ!―東日本大震災と戦った無名戦士たちの記録」など著書に活動紹介。現在、国道４５号維持補修工事に従事。

パネリスト

（一社）日本埋立浚渫協会東北支部・五洋建設(株)東北支店
須川　泰浩 氏
（すがわ　やすひろ）

震災当時、(一社)日本埋立浚渫協会東北支部技術委員長(五洋建設㈱東北支店土木部長)の職にあり、震災直後から航路啓開等の作業について東北地方整備局及び会員社との実務者担当会議にて協会代表幹事として連絡調整にあたり、被災港湾の早期復旧に尽力。現在、統括部長兼気仙沼事務所長として災害復旧工事に従事。

パネリスト

（一社）日本建設業連合会東北支部・清水建設(株)東北支店
髙橋　林 氏
（たかはし　はやし）

発災直後に日建連東北支部で立ち上げた「日建連震災対策本部」にて、東北地方整備局から要請のあった「資材調達」を会員社とともに担当。市町村支援物資等の調達、搬送に尽力。現在は、石巻市復興整備事業に従事。

パネリスト

（一社）建設コンサルタンツ協会東北支部・大日本コンサルタント(株)東北支社
向田　昇 氏
（むかいだ　のぼる）

震災当時、建設コンサルタンツ協会東北支部　技術委員会 構造部会 部会長。
平成20年の岩手宮城内陸地震と平成23年の東北地方太平洋沖地震の緊急橋梁点検に構造設計の専門家として従事。
現在は、復興道路の橋梁設計業務に従事。